

浜松景気ウォッチャー調査の結果について

2025 年 7 月期調査結果（2025 年 8 月発表分）

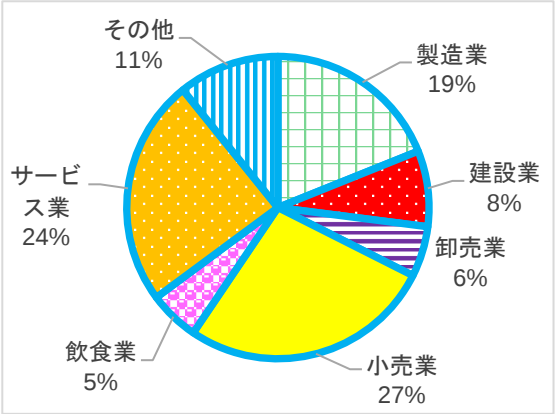
浜松商工会議所

調査趣旨

浜松商工会議所では、浜松地域の業況と業界動向、地域における問題点を把握するため、2025 年度景気ウォッチャー調査員（64 名）を対象に、WEB アンケート調査を行いました。

回答者数は 37 名（回答率は 57.8%）

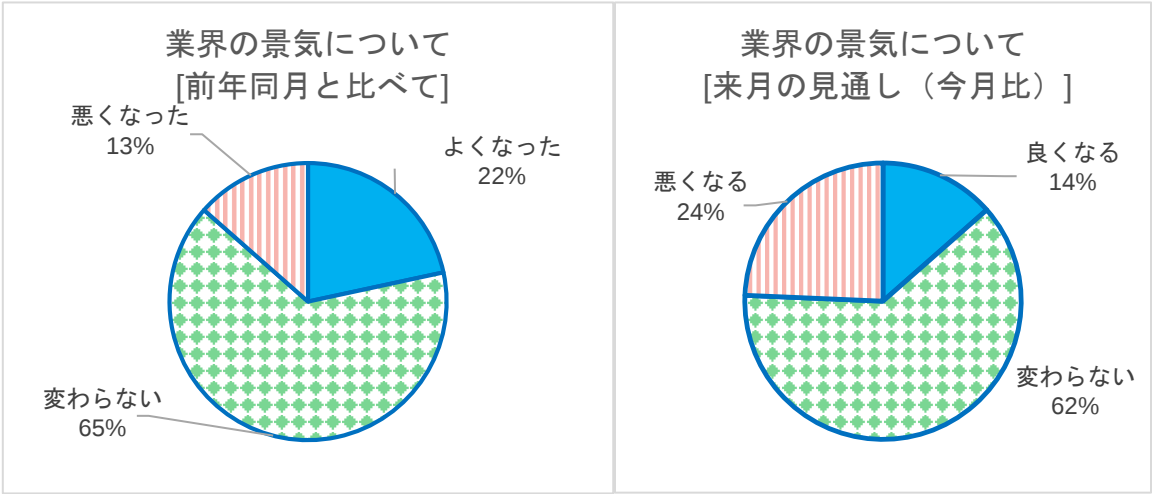
業種	回答者数	構成比
製造業	7	18.9%
建設業	3	8.1%
卸売業	2	5.4%
小売業	10	27.0%
飲食業	2	5.4%
サービス業	9	24.3%
その他	4	10.8%
計	37	100%



調査結果のポイント

< 景況 >

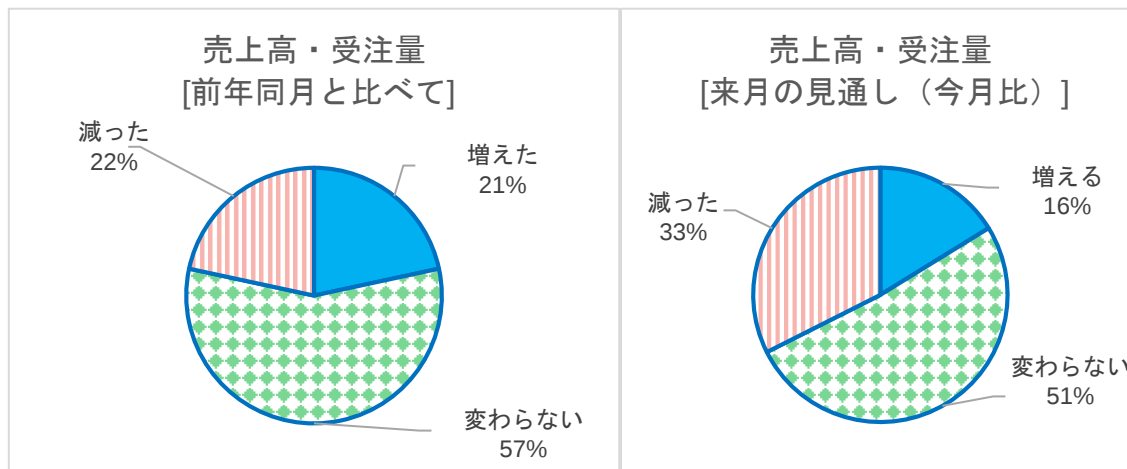
- ・ 2025 年 6 月の業界の景況について、前年同期と比較して、「よくなった」が 21.6%、「変わらない」が 64.9%、「悪くなった」が 13.5%となりました。
- ・ 2025 年 7 月以降の見通しについて、前月と比較して、「よくなる」が 13.5%、「変わらない」が 62.2%、「悪くなる」が 24.3%となりました。



<売上高・受注>

・2025 年 6 月の売上高・受注に関して、前年同期と比較して「増えた」が 21.6%、「変わらない」が 56.8%、「減った」が 21.6%となりました。

・2025 年 7 月以降の見通しについて、前月と比較して、「増える」が 16.2%、「変わらない」が 51.4%、「減る」が 32.4%となりました。



【景気動向 DI（毎月版）】

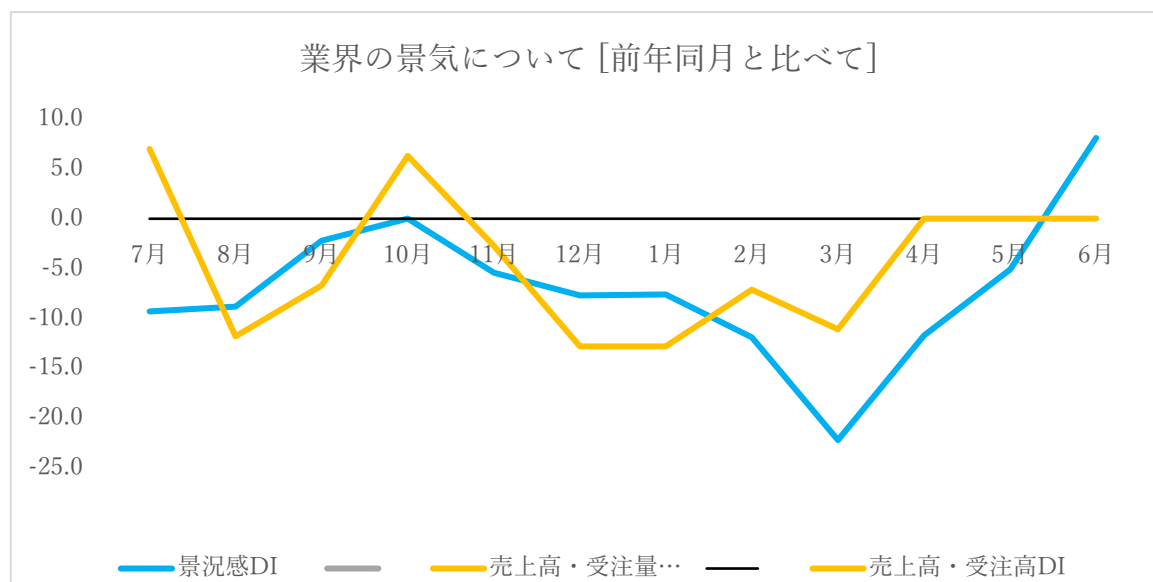
<概要>

景気ウォッチャー調査員 64 名を対象に、前年同月比・来月の見通しの業況判断、売上高・受注高の DI 値※を、毎月ごとに算出する景気動向調査です。

※DI（ティフュージョン・インデックス）…前年同月比または前期比で「よくなった（よくなる）」と「悪くなった（悪くなる）」と回答した企業比率を引いた数値。

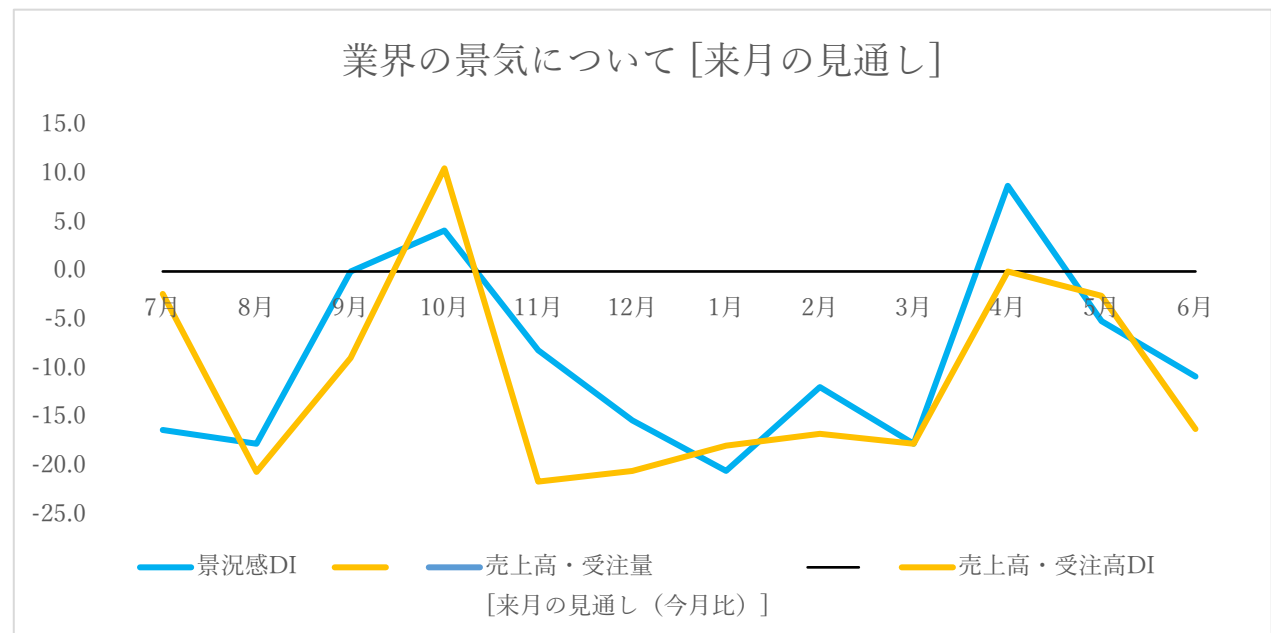
⇒0 より上ならば「よくなった（よくなる）」と回答した人が「悪くなった（悪くなる）」と回答した人が多いことを意味します。

2024 年 7 月からの景況感と売上高・受注高（前年同月比）は下記の通りです。



業界の景気について [前年同月と比べて]												
	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月
景況感DI	-9.3	-8.8	-2.2	0.0	-5.4	-7.7	-7.6	-11.9	-22.2	-11.7	-5.1	8.1
売上高・受注量 [前年同月と比べて]												
	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月
売上高・受注高DI	7.0	-11.8	-6.7	6.3	-2.7	-12.8	-12.8	-7.1	-11.1	0.0	0.0	0.0

2024 年 7 月からの景況感と売上高・受注高（来月の見通し）は下記の通りです。



業界の景気について [来月の見通し(今月比)]												
	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月
景況感DI	-16.3	-17.7	0.0	4.2	-8.1	-15.3	-20.5	-11.9	-17.7	8.8	-5.1	-10.8
売上高・受注量 [来月の見通し(今月比)]												
	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月
売上高・受注高DI	-2.3	-20.6	-8.9	10.6	-21.6	-20.5	-17.9	-16.7	-17.7	0.0	-2.5	-16.2

【調査対象者のコメント】

業種区分	業界動向や地域に関する困りごと
鑄材(卸)	製造機械業界が不況。
警備業	D X の社会的な取組スピードに警備業界は追いついていない。
社会保険労務士	自動車整備・板金塗装はある程度安定しているが、自動車販売の見通しとして、新車・中古車共に販売台数が多少減少傾向にある。
楽器(製)	暑さのせいか人の流れがあまりよくない感じがする。夏に向けていい方向にむかってくれれば良い。
社会保険労務士	労働保険事務組合の会員数が減るばかり。維持が難しくなりつつある。
ディスプレイ業	7月8月と業務が薄く、やはりこの気候のせいか、夏季の屋外イベントを見送っている傾向が見られる
木製家具(製)	暑さの為、現場仕事では当日体温・体調管理、熱中症対策が当たり前になっていて、仕事の進み具合にも影響している。
家庭電化製品(販)	今年のエアコン商戦、売れ筋商品の品切れが少ない。お掃除ロボット機能付きの注文が多い。
事業協同組合(青果)	毎日の暑さで作物の不良が心配である。
事業協同組合(石油)	6月のガソリン販売量は、前年に比べやや減少した。節約志向が高まっており、中東の地政学リスクに伴う原油高も懸念される。政府による補助金は定額引き下げに、激変緩和予防措置が加わった(8月末までの予定)。旧暫定税率廃止等の今後の動向も注視していく必要がある。
事業協同組合(鉄)	工作機械の下請け企業は問い合わせも多く、今後の受注増加に期待がもてる。

事業協同組合(機械)	自動車関連のアメリカ関税により全体的な売上減少が懸念される。当然中小企業への影響も有るので支援も必要だが、関税協議が難航している分先行きに対する懸念が大きい。
梱包資材(卸)	物売りの限界を感じている。付加価値をどれだけ付けて販売できるかが今後更にポイントになる。
業種区分	①物価高騰・円安の影響 ②人手不足・人材確保の動向 ③デジタル化・業務の効率化に向けた取組み ④海外市場の動向と輸出入環境の変化 ⑤その他
木製家具(製)	①今月からまた材料の値上がりがあった
税理士	①経費節減のコスト管理が思うように進まない。値上げ傾向が止まっていない。
玩具(販)	①物価高騰と関税の先行き不安を背景に、来月も玩具の購入控えは続くと思われる。特に夏休み等で旅費等の出費もあるため、趣味性の高い高額な玩具は、生活必需品への支出を優先する傾向が強まると思われる。
ディスプレイ業	②社内的な人材は補われているが、突発的な人手のいる業務が発生した際に、外注先が人手不足で対応できないケースが増えてきた。
木製品(製)	②職人の高齢化により新規採用を考えているが、国内は人手不足のため採用が難しい。
警備業	③警備業界内でもDXが進み、また発注者・元請会社との間でも契約ごと等でDXが加速しています。そのDXに対応できない会社は契約ができず、売上を上げることが難しくなっています。
社会保険労務士	③Microsoft Lists で進捗状況を共有できるよう試行中。顧問先データベースとの連携もできるようにしたい。
事業協同組合(機械)	④自動車関連業種のトランプ関税の影響についての見定めが難しい状況にある。
事業協同組合(鉄)	④トランプ関税の動向がまったくわからない。鉄工団地協同組合は自動車関連の下請け企業が多く心配である。
電気めっき業	④アメリカの関税による生産数の減少が懸念される。
茶(加・小)	⑤飲食の売上がここ数ヶ月安定感。お客様の車のナンバーが市街県外 20%。

以 上